

【主な展示資料】 ○は重要文化財



中殿御会図（ちゅうでんごかいず）

江戸時代 斎宮歴史博物館蔵

鎌倉時代の建保6（1218）年に宮中で行われた管弦と和歌の会の様子を描いた絵巻です。

琵琶（びわ）を奏でる順徳（じゅんとく）天皇のほか、  
右大臣九条道家（くじょうみちいえ）をはじめとする公卿（くぎょう）たちの姿がみえます。



春日権現霊験記 卷十五（模本）（かすがごんげんれいげんき）

明治33（1900）年 京都市立芸術大学芸術資料館蔵

春日権現霊験記（春日権現験記絵などともいう）は、奈良の春日大社の由来や霊験を描いた絵巻で、  
卷十五に順徳天皇の斎王熙子（ひろこ）内親王の夢の中に束帯（そくたい）姿の春日の神が現れて  
託宣をする様子が描かれています。



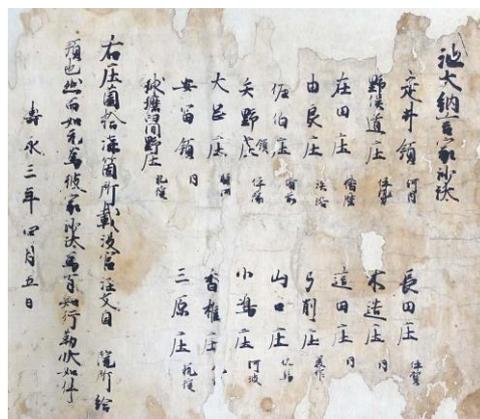
二条院

後白河院

### 天子御影（てんしみえい）

桃山時代 陽明文庫蔵

平安時代末期から南北朝にかけての天皇の肖像が描かれた絵巻です。写實的に肖像を描く似絵（にせえ）と呼ばれる手法で描かれており、それぞれの天皇が個性的な風貌で描かれています。



### ○久我家文書 池大納言家領相傳文書案

（こがけもんじょ いけだいなごんけりょうそうでんもんじょあん）

鎌倉時代 國學院大學図書館蔵

久我家文書は、村上源氏の嫡流久我家に伝来した古文書群です。その中に、池大納言こと平頼盛（たいらのよりもり、平清盛の異腹の弟）が源平争乱後に源頼朝から所領の安堵を受けた際の文書も残されています。

それらの所領の中には、伊勢平氏の根本領とされ、齋宮との関わりもうかがわれる木造庄（こつくりのしょう、津市）の名もみえます。

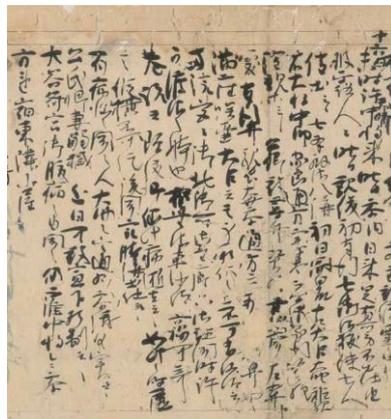


時代不同歌合絵巻断簡（斎宮女御・式子内親王）

（じだいふどううたあわせえまきだんかん さいくうのによご・しきしないしんのう）

室町時代 斎宮歴史博物館蔵

鎌倉時代に成立した新旧の歌人の歌合『時代不同歌合』を絵巻に仕立てたものの断簡です。  
平安時代中期の斎宮女御（徽子（よしこ）女王）と鎌倉時代の式子内親王が番えられ、  
それぞれの和歌と肖像が描かれています。



○明月記 嘉禄元年夏 藤原定家筆（めいげつき かろくがんねんなつ）

鎌倉時代 日本大学図書館蔵

鎌倉時代の貴族で歌人の藤原定家（ふじわらのさだいえ）の日記で、定家の自筆本です。  
嘉禄元（1225）年5月16日条には、後鳥羽天皇の斎王で当時は退下して都で暮らしていた  
「大谷斎宮」（潔子（きよこ）内親王）に関する記事がみられます。